

生研ニュース

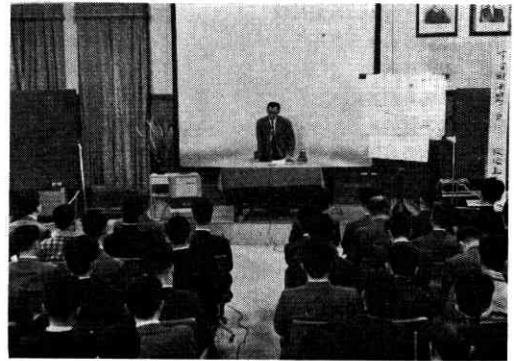
☆ 生産技術研究所の研究公開 ☆



研究公開の状況 (研究題目 36, 37)

生産技術研究所の研究公開は、昭和 38 年 11 月 12 日、13 日の両日行なわれた。昨年 11 月、生研の東京移転披露行事と結びつけて研究公開が行なわれているので、今回は、東京移転後 2 回目の公開である。公開ポスターにも書かれたように、「当所は工学と工業との直結を図り、日進月歩の生産技術に志して」いるので、広く関係の技術者や一般国民に來観していただくことが、生研の設立目的の面からも、ふさわしい行事と考えて計画されたものである。

2 日間にわたる公開來観者は、一般公開は 11 月 12 日に、1034 名、招待日の 11 月 13 日に、234 名を数えた。同時に所内で行なった講演および映画会には、11 月 12 日の講演と映画会に、313 名、11 月 13 日の講演会に 71 名の入場があった。映画 2 本のうち、「私は高速道路」は、



玉木章夫教授の講演

星壁教授の研究とも関係があるものであるが、日本道路公団の好意で借用できたものである。

以下に、講演・映画および研究公開題目を記録する。

講演「高速道路時代」

講演者 星壁 和教授 (12日実施)

「宇宙観測ロケットの実験」

講演者 玉木章夫教授 (12日実施)

「超音波と半導体」

講演者 尾上守夫教授 (13日実施)

「イオン交換膜による製塩について」

講演者 山辺武郎教授 (13日実施)

映画「私は高速道路」

「最近の観測ロケット」

研究公開題目 (順序は当日の參觀順とした)

順番号	研究題目	部	研究担当者	順番号	研究題目	部	研究担当者
1	サーボ機構	2	大島康次郎	26	ラジアルガスタービン	2	水町 長生
2	高速度写真	2	植村 恒義	27	パルス式接地抵抗計	3	藤高 周平
3	抵抗焼結	4	原 善四郎	28	M-D 変調方式	3	河村 達雄
4	イオン交換膜電解透析装置	4	山辺 武郎	29	アナログ電子計算機	3	安田 清彦
5	ダム地震動観測	1	岡本 舜三	30	多孔物質の微孔構造	4	野村 民也
6	疲労試験各種	1	北川 英夫	31	沸騰・熱伝達	4	福田 義民
7	環境試験装置	1	森 大吉郎	32	サッシュ実験	2	橋本 一馬
8	低密度風洞	1	玉木 章夫	33	RI による河川水漂砂の追跡	5	橋本 高司
9	コンクリート疲労試験	5	小林 一輔	34	音響実験	4	勝田 正夫
10	水理模型試験	5	井口 昌平	35	座屈試験	5	加藤 聖光
11	落水衝撃実験	2	高橋 幸伯	36	座屈試験	1	北川 英夫
12	低サイクル疲労試験	2	高橋 幸伯	37	衝撃ひずみの測定	1	大井光四郎
13	変形抵抗(カムプラストメーター)	2	鈴木 弘	38	深絞りおよび高速度試験	1	山田 嘉昭
14	圧延作業(2段および20段圧延機)	2	鈴木 弘	39	F 型閃絡点標定器	3	藤高 周平
15	主軸回転精度測定	2	竹中 規雄	40	シリコンリドノグラフ	3	藤高 周平
16	X線回折計	1	一色 貞文	41	汚損碍子の閃絡現象	3	藤高 周平
17	電気推進エンジン	1	北川 英夫	42	閉閉サージ閃絡特性	3	河村 達雄
18	固体ロケットエンジン(アブレーション/ヨソノズル)	1	秋葉 謙二郎	43	銅合金の時効	4	河村 達雄
19	床版試験	5	久保慶三郎	44	鉄鉱石の還元実験	4	西川 将一
20	アスファルト混合物の安定試験	5	星壁 和	45	セラミック振動子	4	雀部 高雄
21	エサキ接合の容量と内部機構	3	安達 芳夫	46	指の機能	3	尾上 守夫
22	トランジスタの超高周波特性	3	後川 昭雄	47	圧力計の基礎	2	森 政弘
23	カスケード制御	3	安達 芳夫	48	計算機室	2	小川 正義
24	流体継手	3	後川 昭雄	49	超音波における光変調	3	渡辺 勝
25	自動車の運動性能試験台	2	沢井 善三郎	50	写真測量	1	鳥飼 安生
			石原 智男	51	超高層大スパン架構	5	丸安 隆和
			平尾 収		部品化される建築	5	坪井 善勝
			互理 厚			5	池辺 陽
			石原 智男				

順番号	研究題目	部	研究担当者
52	軽量パネルの性能試験	5	星野 昌一
53	糊料のレオロジー	4	中村 亦夫
54	電子写真	4	菊池 真一
55	異価分配反応	4	野崎 弘
56	電子顕微鏡	2	松永 正久
57	波高分析器	3	森脇 義雄

この他に、写真による研究展示を廊下等を利用して行なった。

11月13日は、午前中、財団法人生産技術研究奨励会の定例理事会と定例評議員会が、同所で開催されたので、この会議の出席者の方々も、午後、研究公開を参観した。

なお、財団法人生産技術研究奨励会は、生産技術研究所の協力を得て、第1回の講習会を、11月6日から8日にいたる3日間、開催し、よい成果をおさめた。この詳細については、別に改めて書くことにする。

(下村潤二郎記・1963.11.15)

☆講 演☆

◇研究員 井田富夫「斜流ポンプの研究(第11報)」機械学会第41期全国大会講演会 広島大学において(1963.10.8)

◇研究員 井田富夫「斜流ポンプの研究(第12報)」機械学会第41期東京秋期講演大会 明治大学和泉校舎において(1963.11.1)

◇教授 大井光四郎「抵抗線ひずみ計の高周波追従性について」同上(1963.11.2)

◇教授 高橋武雄「自動分析について」第15回分析化学講習会(自動分析とオンライン分析)大阪府立工業奨励

順番号	研究題目	部	研究担当者
58	AD変換器	3	高羽 楨雄
59	ミリ波伝送測定器	3	黒川 兼行
60	レーザ装置	3	斎藤 成文
61	工程管理の自動化	3	山口 楠雄
62	観測ロケットのエレクトロニクス	3	高木 昇

館において(1963.11.14)

◇助教授 山田嘉昭・助手 輪竹千三郎「試作した高速速度試験機Ⅱ型について」塑性加工連合講演会 全電通労働会館ホールにおいて(1963.11.21)

☆寄 稿☆

◇教授 永井芳男・助教授 後藤信行「アセナフテンならびに無水ナフタル酸の塩素誘導体に関する研究」コーラルタール 15 p.41~44 (1963.9)

◇教授 永井芳男「楽しき不死鳥の委員会」コーラルタール 15 p.65~66 (1963.9)

◇教授 高橋武雄・助手 白井ひで子・元技研生 石渡義夫「金属イオンの混合溶液中のイオン交換反応におけるアルギン酸塩の選択的挙動」工化誌 66, p.1458~1461 (1963.10)

◇教授 高橋武雄「工化誌特集・化学工業への赤外吸収スペクトル法の応用」化学と工業 16 p.1291~1294 (1963.11)

◇助教授 山田嘉昭「深絞り加工の基礎知識」プレス技術 1, 10~19 (1963.12)

生研ニュース

筆 者

- ◇平尾 収 教授 工博 専攻 自動車工学・内燃機関学
- ◇中島 隆 受託研究員 専攻 同上
- ◇菊池 真一 教授 工博 専攻 応用電気化学・光化学
- ◇吉永 忠司 助手 専攻 同上
- ◇本多 健一 研究員 工博 専攻 同上

紹 介

- ◇丸安 隆和 教授 工博 専攻 測量学・土木構造学
- ◇大島 太市 助手 専攻 同上
- ◇妹尾 学 助手 工博 専攻 無機工業化学
- ◇本田 和子 技官 専攻 同上
- ◇山辺 武郎 教授 工博 専攻 同上

出版委員	委員	大島康次郎	委員	*西川 精一	専門委員	星野 昌一
出版委員長	星 埜 和	川井 忠彦		野崎 弘		菊池 真一
委員	小瀬 輝次	*山口 楠雄		小林 一輔		森 大吉郎
	玉木 章夫	野村 民也		勝田 高司	編集室	下村潤二郎
	水町 長生	武藤 義一				水野 清明

*印当番委員

第15巻 第12号

生産研究

(本誌は生産技術研究所の研究紹介誌として、毎月1回発行する)

1963年12月1日発行

頒価 130円

編集者 星 埜 和
 発行者 藤 高 周 平

印刷所 三美印刷株式会社
 東京都荒川区日暮里町8-93
 発行所 東京大学生産技術研究所
 東京都港区麻布新電土町10
 電話(402)6231(代表)
 千葉実験場 千葉市弥生町1
 電話千葉(2)0261(代表)